

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
幼児音楽	2	前期	演習	1	中村 佳代子

○授業の到達目標及びテーマ

テーマ：乳幼児期にふさわしい音楽活動の内容理解と実践

到達目標：

1. 乳幼児の年齢に応じた音楽的な発達、表現活動の特徴を理解し、実践を通して理解を深められるようとする。
2. グループ及び個人で乳幼児期の音楽活動を立案、実践し音楽の指導法を習得する。
3. グループ活動を通して音楽的な創造表現活動を行い、その方法と技術を習得する。

○授業の概要

乳幼児期における音楽的環境の重要性を考えるとともに子どもの実際をふまえながら、年齢や季節、行事に応じた音楽活動の指導を多角的に行えるように実践し考察する。

なお、本科目はレクリエーションインストラクター資格取得にもかかわる。

○授業計画

第1回：オリエンテーション

乳幼児期の音楽活動について。 自主的、主体的に楽しむ力を育てる展開方法について

【事前学修】：シラバス、テキストを確認して授業の内容を把握する。

【事後学修】：授業の要点をまとめること。

第2回： 0～2歳児を対象とした音楽活動の指導法(モデル・プログラム)とロールプレイ

【事前学修】：テキスト(0～2歳児の指導法)を確認して、授業の内容を把握する。

【事後学修】：授業で取り扱った内容を振り返り要点をまとめること。

第3回：3歳児を対象とした音楽活動(ダンス・ソング)の指導法とロールプレイ

【事前学修】：テキストを確認して本時の調べ学習をする。

【事後学修】：授業で取り扱った内容を振り返り、要点をまとめ練習する。

第4回：4歳児を対象とした音楽活動(ダンス・ソング)の指導法とロールプレイ

【事前学修】：テキストを確認して本時の調べ学習をする。

【事後学修】：授業で取り扱った内容を振り返り、要点をまとめ練習する。

第5回：5歳児を対象とした音楽活動(ダンス・ソング)の指導法

【事前学修】：テキストを確認して本時の調べ学習をする。

【事後学修】：授業で取り扱った内容を振り返り、要点をまとめ練習する。

第6回：「附属幼稚園児との音楽あそび」(年長児)の指導計画を立案、準備

【事前学修】：テキスト(年長児の指導法)を確認し、授業の内容を把握する。

【事後学修】：授業で取り扱った内容を振り返る。

第7回：「附属幼稚園児との音楽あそび」(年長児)準備、ロールプレイ

【事前学修】：指導計画を見直し、教材を準備する。

【事後学修】：ロールプレイについて振り返り、改善点をまとめること。

第8回：「附属幼稚園児との音楽あそび」(年長児)の実践と振り返り 反省と課題を考察する

【事前学修】：実践内容をシミュレーションし、準備する。

【事後学修】：実践を振り返り、反省と課題をまとめること。

第9回：手工具を使った音楽あそび① スカーフ

【事前学修】：テキストを確認して授業の内容を把握する。

【事後学修】：授業の要点をまとめ、授業で扱った曲を練習する。

第10回：手工具を使った音楽あそび② ボール

【事前学修】：テキストを確認して授業の内容を把握する。

【事後学修】：授業の要点をまとめ、授業で扱った曲を練習する。

第11回：手工具を使った音楽あそび③ フラフープ

【事前学修】：テキストを確認して授業の内容を把握する。

【事後学修】：授業の要点をまとめ、授業で扱った曲を練習する。

第12回：創作音楽表現活動① 絵本の特徴、音楽の特徴を考察し、表現方法を考察する

【事前学修】：テキストを確認して授業の内容を把握する。

【事後学修】：授業の要点をまとめること。

第13回：創作音楽表現活動② 挿入歌、ダンスを創作する

【事前学修】：授業の内容を把握し、調べ学習をする。

【事後学修】：授業で取り扱った内容を振り返り、練習する。

第14回：創作音楽表現活動③ 創作活動

【事前学修】：創作活動をシミュレーションし、準備する。

【事後学修】：創作活動の内容を振り返り、練習する。

第15回：創作音楽表現活動④ 発表と鑑賞 まとめ

【事前学修】：発表の準備をおこないシミュレーションする。

【事後学修】：表現活動の発表と鑑賞を振り返り、反省と課題をまとめること。これまでの学習内容の全てを復習する。

定期試験

○テキスト

『ユニバーサルデザインの音楽表現』星山麻木編著 萌文書林

『新たにしい子どものうたあそび』木村鈴代編著 同文書院

『楽しさをとおした心の元気づくり—レクリエーション支援の理論と方法—』公益財団法人 日本レクリエーション協会

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」(最新版) 文部科学省、フレーベル館

「保育所保育指針解説」(最新版) 厚生労働省、フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(最新版) 内閣府・文部科学省・厚生労働省、フレーベル館

○学生に対する評価

授業への取り組み及び課題提出30% 授業内発表30% 定期試験40%